

## AR※技術を活用した車載用ヘッドアップディスプレイの開発・製造・販売を手掛ける WayRay 社への出資に関するお知らせ

※拡張現実、Augmented Reality の略

株式会社 JVC ケンウッドは、AR 技術を活用した次世代の車載用ヘッドアップディスプレイ（以下、「AR-HUD」）の開発・製造・販売を手掛ける WayRay AG（以下、「WayRay 社」）へ出資しましたので、お知らせいたします。

### 1. 出資の背景および主旨

当社は、中長期経営計画「2020 年ビジョン」を推進する中で、主力事業であるオートモーティブ分野では当社が長年培った「映像」「音響」「通信」技術を生かし、今後の自動車の EV 化や自動運転化、コネクテッド化に伴って需要拡大が見込まれるドライブレコーダーや車載カメラなどの車載光学関連事業を強化しています。

このたび、この取り組みの一環として、車載カメラや AR 技術、さらにはコネクテッドの機能を融合した次世代型の AR-HUD の開発・製造・販売を手掛ける WayRay 社へ出資しました。

車載用 HUD は、従来のカーナビゲーションやメーターパネルと比較して運転手の視線移動が少ないことから、運転手の安全性向上に寄与する商品として、現在普及が進んでいます。WayRay 社が開発する AR-HUD は従来の HUD と比較して、より広い視野での運転情報の投影を可能にするもので、その先進性が認められ、欧州をはじめとする多くの主要自動車メーカーが出資参画を進めています。

当社は本出資により、将来的には AR 技術領域における開発協業を目指すとともに、同技術をオートモーティブ分野における各種ソリューションに展開することで、今後の事業拡大を図ります。

今後も当社は、保有する「映像」「音響」「通信」技術の強みを生かすと同時に、このような他社との事業提携やオープンイノベーションを積極的に推進することで、車載光学関連事業強化や次世代車室空間での Human Machine Interface 関連領域の拡大に取り組んでまいります。

### 2. WayRay 社の概要

社名： WayRay AG

設立： 2012 年 9 月

本社： スイス（ロシアで主要 R&D を実施しており、米国、中国に販売会社を保有、ドイツに工場を建設予定）

事業内容： AR-HUD の開発および販売

### 3. 今後の見通し

当社は、このたびの出資を次世代のオートモーティブ分野への布石とし、さらなる成長を目指します。本件による当社の今期の業績に与える影響は軽微です。

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL: 045-444-5232 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町 3 丁目 12 番地

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。